

電子レンジ内の発火事故

事故の概要

【事例①】電子レンジを使用中、庫内から出火し、周囲を焼損した。

【事例②】電子レンジを使用中、電子レンジを焼損する火災が発生した。

事故の原因

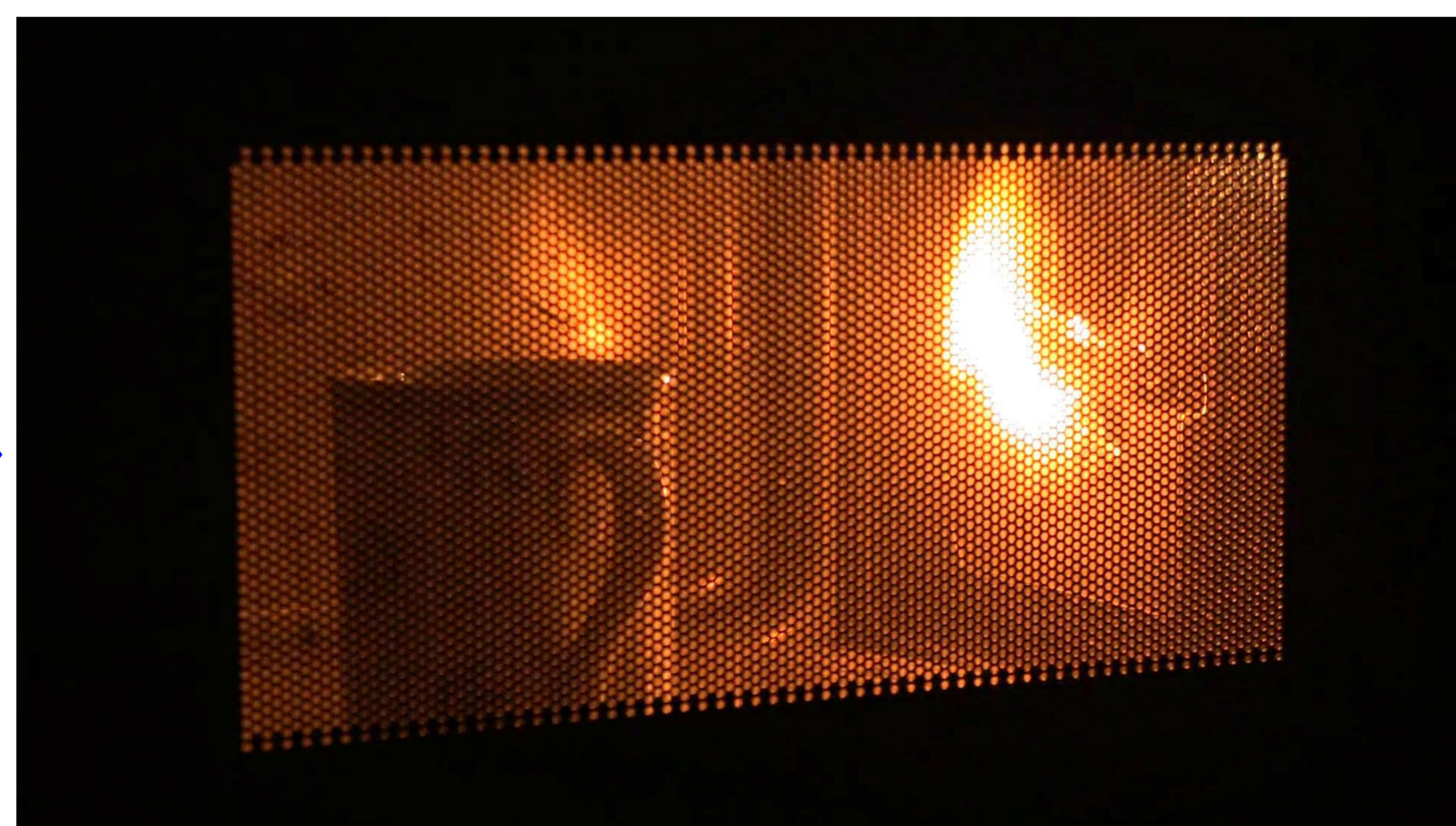
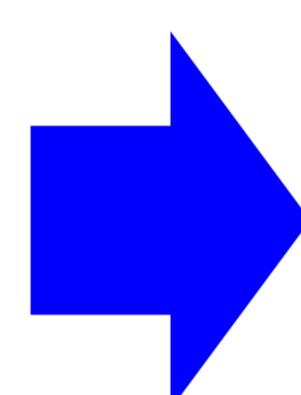
【事例①】繰り返し使用中で、ドアの隙間に付着した食品かすが炭化し、スパークが発生し、発火したものです。

【事例②】マイクロ波の通り道に食品かすが付着していたため、使用中に炭化し、発火したものです。

【NITEの再現実験】



内部に汚れが付着しています。庫内右側の壁面にマイクロ波の通り道(導波管)があります。



マグカップに入れた水を加熱していたところ、庫内右側が発火しました。



事故防止のために

◆庫内はこまめに掃除し、汚れたまま使用しないでください。

◆庫内で発煙・発火した場合は、電源プラグを抜き、扉を開けないでください。ドアを開けると空気が入り、炎が大きくなるため危険です。また、ドアのガラスは高温になっているため、水をかけるとガラスが割れ、けがをすることがあります。

